

早稲田大学世界連邦研究会
OB会（双柿会）の葉

も く じ

はじめに	(1)
早稲田大学世界連邦研究会OB会規約	(2)
早大世連研OB会の歩み	(5)
早大世連研OB会会員原簿	(7)
早大世連研の歩み	(14)
早大世連研歴代幹事長一覧	(23)
おわりに	(24)

はじめに

昭和41年および42年卒早大世連研会員のOB会結成への前駆的試みの上に、その意気が盛り上った昨45年秋、昭和41年卒より同45年卒までの有志が集い、世話人となって設立総会開催を準備した。

次いで同年11月21日「松風」において世連研OB多数出席の下、設立総会を開催、ここに早稲田大学世界連邦研究会OB会（愛称双柿会）が誕生した。

本会規約第2条 — 本会はOB相互の親睦並びに早稲田大学世界連邦研究会会員との交流を計り、世界連邦運動に貢献することを目的とする — に則り、本会が将来に亘って益々発展することを心から願ひ、この業がその一助ともなれば幸甚である。

1971年5月

昭和45年度役員一同

早稲田大学世界連邦研究会 O B 会規約

第 1 条

本会は早稲田大学世界連邦研究会 O B 会（愛称・双柿会）と称し、事務所を東京都におく。

第 2 条

本会は O B 相互の親睦並びに早稲田大学世界連邦研究会々員との交流を計り、世界連邦運動に貢献することを目的とする。

第 3 条

本会は早稲田大学世界連邦研究会の O B をもって会員とすることを原則とする。

第 4 条

本会々員は年額 1,000 円の会費を負担する。

第 5 条

本会に次の役員をおく。

代表幹事 1 名、副代表幹事若干名、幹事各卒業年度毎に 1 名、事務局長 1 名。

第 6 条

代表幹事は本会を代表し、会務を統理する。

第 7 条

副代表幹事は代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときは

その職務を代行する。

第 8 条

幹事は当該卒業年度の会員を代表し、その事務を掌理する。

第 9 条

事務局長はこの会の事務を掌理する。

第 10 条

本会の役員は総会において選任する。

役員任期は次の総会までとし、重任は妨げない。

第 11 条

総会は本会の最高決議機関であって、全会員をもって構成する。ただし、総会は毎年 1 回、原則として 5 月に代表幹事が召集する。

臨時総会は幹事会が必要と認めたとき、又は会員の三分の一以上から要請があったとき、これを開く。

第 12 条

本会の目的を有効かつ適正に運営するため、その執行機関として幹事会をおく。

幹事会は代表幹事、副代表幹事、幹事、事務局長をもって構成する。

第 13 条

本会の会員にしてその目的に著しく反する行為があったと認められるときは、幹事会の議を経て除名することができる。ただし、当該会員の申し出により、その釈明の機会を与えなければならない。

第 14 条

本会の経費は会費、賛助金、その他をもって支弁する。

第 15 条

本規約の変更及びこの会の解散は、三分の二以上の会員が出席した総会において、三分の二以上の議決をえなければならない。

第 16 条

本規約は昭和 45 年 11 月 21 日より効力を発する。

以 上

早大世連研OB会の歩み

1970（昭和45年）

- 11 中村義次、宮沢秀機、若林正彦、畠山一雄、相沢周作、手島廉幸、（足利和雄）が世話人となり、本会設立総会開催を準備

11.21 設立総会を「松風」にて開催

規約採択（別掲）、役員選出、事業計画等決定の後世連研現役会員と懇親会を行なった。

昭和45年度役員

代表幹事	中村義次	幹事	松田真爾 （昭41卒）
副代表幹事	富沢秀機	〃	村山友宏 （42）
〃	畠山一雄	〃	若林正彦 （43）
事務局長	手島廉幸	〃	相沢周作 （44）
		〃	手島廉幸 （45）

- 12.5 時子山常三郎元本会会長（前早大総長）古稀祝賀会世話人会より、中村義次、手島廉幸が世連研関係同祝賀会発起人に依頼さる。

1971 (昭和46年)

3. 26 時子山常三郎先生古稀祝賀会開催さる (パレス・ホテル)

出席者 (中村義次, 村山友宏, 若林正彦, 畠山一雄,

足利和雄, 関根紳二)

5. 「早大世連研OB会報」第1回編集・発行

早稲田大学世界連邦研究会OB会会員原簿

氏 名	学 部	〒番号住 所	職 業	T E L	(婦) 帰省先		
					(当住) 在学当時の住所	(現) 現住所	
飯 田 宣 幸	政 政	(現) 332 川口市青木町2-165	富士銀行大宮支店	0482 (5) 6317			
井 上 文 夫	法 法	(婦) 492 稲沢市下津野西二本杉29	岐阜トラック運輸				
岡 崎 公 典	政 政	(現) 664 伊丹市御願塚字北ノ口1-3いのき荘	住友生命大阪本社	(0) 06 (23) 8401			
北 林 康 司	法 法	(婦) 018-44 秋田県北秋田郡上小阿仁村		40			
清 田 隆 利	法 法	(婦) 945 柏崎市砂浜2066-110					
草 野 精 法	法 法	(婦) 839-12 福岡県浮羽郡田主丸町門之上 ³⁶¹ -4		2360			
島 崎 清 司	政 政	(現) 131 墨田区向島5・34・9	フ ェ ザ ー 商 事	(62) 2276			
立 山 満 男	法 法	(婦) 830 久留米市西国分町野田		4829			
田 中 勝 利	法 法	(婦) 183 府中市八幡町2・22・1					

○昭和41年卒

寺 本 免 信 政
 中 島 剛 文
 中 村 仁 法
 中 村 博 行 商
 中 村 義 次 政
 (幹事長)
 羽 田 治 光 法
 古 谷 邦 博 政
 (副幹事長)
 牧 野 義 司 商
 松 田 真 爾 政
 (會計)
 三 浦 十 美 雄 政
 南 収 商
 村 田 仙 二 政
 (研究幹事)
 山 上 弘 政
 山 出 功 商
 (総務幹事)

(婦) 766 香川県仲多度郡琴平町栄町241

(婦) 640 和歌山市黒田206

(現) 176 練馬区板台2-46

(婦) 300-24 茨城県筑波郡谷和原村樺木415

(勤) 326 宇都宮市大工町438 住友生命
 栃木支社

(婦) 990 山形市木の実町10-10

(現) 350-02 埼玉県入間郡鶴ヶ島町大字
 下新田621-2

(現) 104 中央区築地1-10

(当住) 174 板橋区中台1-14-5

(現) 240 横浜市保土谷区榑太坂409-6
 松下電器貿易保土谷荘

(婦) 649-62 和歌山県那賀郡岩出町荊本30

共栄火災海上

世界連邦日本青年
 協議会

住友生命栃木支社

毎日新聞山形支局

弘 亜 社

伊藤忠航空輸送

横浜トヨベツト

松下電器貿易

関西電力

429

993 8935

(勤) 0286(22)
 6543

(勤) (567)
 3993

(勤) 0422
 (31) 6111

(勤)
 (435) 4540

氏 名 学 部 平 番 号 住 所 職 業 TEL

山 本 武 彦	政	(現)	277	柏市中原1868		図 会 図 書 館	
山 本 昌 邦	政	(現)	153	目黒区中目黒2-1-1 都職員寮1-108号室		都庁労働委員会	(713) 2098 (勤)(212) 6969
嘉 数 知 賢	政	(現)		沖縄名護町字名護15名			
鷲 忠 勝	教	(現)	654	神戸市須磨区潮見台町1-1-17		サカクラ輸入品課	
○ 4 2 年 卒							
岡 田 忠 計	商	(現)	171	豊島区池袋東3-15			
小 川 純 計	商	(現)	060	札幌市南三十八条西七丁目道銀南寮		北海道拓植銀行	
小 佐 田 茂 博	政	(現)	565	吹田市佐竹台1-2B49 大阪府職員進徳寮B-4916		大阪府庁工業課	
木 村 正 昭	政	(現)	738	広島県佐伯郡五日市市大和田五日市 2758-5 広泉寮		住友信託銀行広島支店	0829(21) 1004
鈴 木 嵩 之	政	(現)	160	新宿区四谷4-30		鈴 木 展 示	(35D) 1882
鈴 木 稔 裕	教	(現)	051	宝蘭市清水町2-12-7		鈴 木 興 産	0413(2) 6541
鈴 木 洋 子	教					主 婦	"
(旧姓牧)(編集)							

周 藤 城 紹 政	(現) 130 墨田区葉平橋 5-14-8	富国生命保険課 (623) 9826
高 倉 祥 二 政	(現) 166 杉並区永福町 255	朝日新聞社営業局 (321) 3006
武 田 禎 夫 政	(帰) 730 広島市三条本町 3-1610	
富 沢 秀 機 政	(現) 164 中野区上高田 4-17 1-206	日本経済新聞社政治部 (387) 2240
長 坂 紘 司 政	(現) 167 杉並区成田西 3-9-114	小 泉 商 店 (315) 5365
長 久 保 光 正 政	(現) 145 大田区調布嶺町 1-110	早 大 大 学 院 (759) 3971
内 藤 祥 弘 政	(現) 192 八王子市大和田町 1808	0426(42) 2141
中 出 征 夫 政	(現) 258 神奈川県足柄上郡松田町松田總領 1888	神 奈 川 県 庁
中 野 紀 邦 政	(現) 186 国立市中 1-301-トピア国立マン ション 508号	フ ジ テ レ ビ 報 道 部 0425(75) 3774
新 沼 秀 男 政	(現) 371 前橋市亀泉町 市営第一住宅 A-15	サ ン ケ 新 聞 社 前 橋 支 局 (動) 0272 (21) 4455
西 村 桂 子 教	(帰) 810 福岡市平尾本町 94	福岡 (74) 0545
橋 本 芳 雄 政	(現) 890 鹿児島市玉里町 3-482 末吉アパート	日 本 貿 易 振 興 会 (動) 0992 鹿 児 島 貿 易 相 談 所 (26) 9156
福 島 成 施 政	(現) 165 中野区新井 5-14-1 長谷川方	大 日 本 印 刷
星 野 不二彦 理	(現) 418 富士宮市宝町 19-19	大昭和製紙施設管理部 05442 (7) 3632

TEL

職 業

所

〒番号 住

学部

氏 名

司法修習生

(現) 177 練馬区関町2-66

丸 山 実 法

(現) 125 葛飾区新宿町3-697

三津田 康 正 政

(現) 816 福岡市大字竹下411-1

牟 田 商 店

牟 田 正 弘 政

(現) 151 渋谷区初台1-12-6

(379)4582

村 山 友 宏 政
(幹事長)

(婦) 048-01 北海道寿都郡黒松内町

山 田 高 敬 政

(現) 214 川崎市登戸1639 丸三向ヶ丘寮

丸 三 証 券

吉 川 光 俊 政

(婦) 810 福岡市馬場頭625

吉 川 久美子 教
(国 際)(勤)
(272)5211
福岡 (74)
1628

○ 4 3 年 卒

(現) 150 渋谷区広尾2-16-20 豊分コ-ポ

中 野 安 昭 政

(現) 280 千葉市松ヶ丘町220

三 和 銀 行

島 山 一 雄 法

0472 (6D)
0503

(婦) 214 川崎市生田4998

若 林 正 彦 商

(勤)36D 4251
045(91) 4855
(494) 3762

(現) 160 新宿区柏木5-1218 吉川方

(幹事長)

○ 4 4 年 卒

相 沢 周 作
(幹事長)

(現)

114 北区滝ノ川1-82

札幌中野区南3西260154 内蔵ハズレ

(641)2372

(N・C・R)

(910)4411

石 田 国 光

(現) 069-01 江別市元野幌276

ホクサンバスオ-ル

大 作 公 夫

(現) 270-01 流山市小屋20

細 川 貴 志 雄

(現) 641 和歌山市直川1195

札幌市東区大609016 本27-4ハズレ (917)6624

○ 4 5 年 卒

金 井 宏 政

(婦) 372 伊勢崎市今泉町2-458-2

日 立 月 販

手 島 康 幸
(幹事長)

(現) 248 鎌倉市西鎌倉1-6-14

(80)2897

日 本 航 空

浜 中 信 男

(現) 051 室蘭市海岸町3-10-11

0143(2)
4529

日 新 商 事

新 田 耕 次

(婦) 799-37 愛媛県北宇和郡吉田町立間

○ 4 6 年 卒

足 利 和 雄
(幹事長)

(現) 227

横浜市緑区美しが丘1-13-4
昭電多摩寮

石川島播磨重工 045(911)2453
(80)2720511 内325

氏 名 学部 平番号 住 所 職 業 TEL

大 岡 幸 雄 政 (現) 174 板橋区若木1-23-14 舟生方 在 学 中 (932) 3388

(婦) 320 宇都宮市旭町1-3511

田 中 節 子 文 (現) 187 小平市花小金井南町3-5

原 田 安 法 (現) 160 新宿区鶴巻町5 泉田方 在 学 中 (203) 6972

(婦) 宮崎県東臼杵郡東郷村

山 火 正 夫 政 (現) 273 船橋市夏見台8-304

47年 山火研究局長) 高 一文 (現) 提議市磯子区杉田町 1057, 提議市信所 (045) (792) 2531

大嶋香幸 一文 (現) 豊島区雑司が谷 2013016, 香島方 (983) 06940 9422

片岡晴春 一文 (現) 大分県中津市女町 1-13, 大分県方 (現) 佐佐木区南分町 6045 佐々木, 5111111

藤江正道 一文 (現) 提議市保工谷区渡戸 谷町 5307, 提議市信所 (045) (793) 1726

南地也久 一文 (現) 佐佐木区南分町 6045 佐々木, 5111111

原田新 一文 (現) 文芸区目黒台 1-8-1 豊川荘 175 佐々木, 5111111

佐々木, 5111111

佐々木, 5111111

佐々木, 5111111

佐々木, 5111111

佐々木, 5111111

早大世連研の歩み

1949年(昭和24年)

3. 3 世界連邦懇話会開催

7. 1 早稲田大学世界連邦研究会発会(会長 時子山 常三郎
政経学部教授)

1951年(昭和26年)

6. 30 世界連邦学生青年協議会発会(時子山常三郎会長)

1958年(昭和33年)

10. 1 グベデマ世界連邦世界協会(WAWF)会長来日, 早
稲田にて講演

1960年(昭和35年)

時子山会長辞任。代って長谷川晃一政経学部教授, 会
長就任

1963年（昭和38年）

7.27/9.18 世界連邦ラテン・アメリカ経済調査団参加

（中村信夫，名取浪男，木村隆，手島皓二）

8.24～30 第11回世界連邦東京大会参加

11. 中村義次幹事長就任

11. 早稲田祭参加 展示テーマ：「戦争なき一つの世界」

講演会：講師（谷川徹三法政大学総長

マックス・ハビヒト，

（時子山常三郎教授）

（19号館109教室）

1964年（昭和39年）

5. 村山友宏幹事長就任

8.3～22 第1次世界連邦国土縦断自動車遊説参加（長崎～札幌）

参加者（中村義次（隊長），村田仙二（副隊長），

松田真爾，山本武彦（以上3年），岡田忠士，木村正昭，高倉一志，富沢秀機，中野紀邦，長坂紘司，橋本芳雄，星野不二彦，

丸山実，村山友宏（以上2年），佐藤明彦，中野宏昭，中山義夫，若林正彦，畠山一雄（以上1年），）

9. 21 前記自動車遊説報告会ならびに講演会開催

講師（植木光教参議院議員・世連日青協副会長、戸
叶武参議院議員、松下正寿立大総長）（大隈
講堂）

11.19～24 早稲田祭参加 展示テーマ：「戦争と平和」

模倣国連総会、講演会：講師（岡崎勝
男元国連大使）

映画：「褚にて」（19日大隈講堂）

12. 富沢秀機幹事長就任

1965年（昭和40年）

3. 鈴木稔之幹事長就任

5.30/6.20 第2次世界連邦アメリカ大陸横断自動車遊説参加（ニ
ュー・ヨーク～サンフランシスコ）

参加者（中村義次（副隊長）、松田真爾、村田仙二
（以上4年）、富沢秀機（以上3年）、）

6.20～26 第12回世界連邦サンフランシスコ大会参加

参加者（同上）

6.20 国連20周年記念式典、青年の国際連合に出席（サン
フランシスコ）

参加者（同上）

8.6-9 第1回世界連邦全国学生セミナー参加（広島学生会館）

参加者（村山友宏，富沢秀機，星野不二彦，鈴木稔
之，長久保光正，吉川久美子，佐藤順一，
若林正彦，畠山一雄，松崎，細川貴志雄）

11. 若林正彦幹事長就任

1966年（昭和41年）

4.1~4 世界連邦青年学生国際研究会議参加（国際基督教大学）

テーマ：「平和へのダイナミックス」

5. 政治，経済，法律（国際法），哲学の4分科会を設置
—— 同年1月より学費値上げに端を発し，学園紛
争起る，全学の正常化は9月以降 ——

3. 飛騨高山にて合宿

参加者（若林正彦，畠山一雄，相沢周作，大作公夫，
石田国光，松崎，手島康幸，越智保彦，松
田博史，吉田三佳夫，竹本正美，上治佳子，
東海林啓子，中野美智子）

3. 10 第2回世界連邦全国学生セミナー参加（金沢大学学生会館）

参加者（若林正彦，畠山一雄，相沢周作，大作公夫，
石田国光，松崎，越智保彦，松田博史，

上治佳子，東海林啓子，中野美智子

10. 千葉にて合宿

11. 早稲田祭参加 展示テーマ：「平和」

講演会：講師（いいだもも，川田侃東
大教授）

11. 相沢周作幹事長就任

12. 世界連邦日本学生協議会より脱退

1967年（昭和42年）

2. 8月オスローにて開催の第13回世界連邦世界大会参加のため募金開始

3. 軽井沢にて合宿

参加者（相沢周作，大作公夫，松崎，中野美智子，
手島廉幸，東海林啓子，松田博史，越智保
彦，石田国光）

4. 研究テーマ：「民主主義」決定

4.25 長谷川晃一会長逝去

5. 新入生歓迎合宿（三浦海岸）

参加者（若林正彦，相沢周作，大作公夫，手島廉幸，
越智保彦，松田博史，石田国光，松崎，
足利和雄，山火正夫，高橋，横田正道）

7.30/8.4 第13回世界連邦オスロー大会参加

参加者（村山友宏，若林正彦，畠山一雄，中野宏昭，

石田国光，相沢周作）

8. 白馬にて合宿

参加者（大作公夫，松崎，手島廉幸，足利和雄，

堀口義知，横田正道）

10. 臨時総会開催

先記オスロー大会参加に関し参加者数名の除名案が
提議され僅差にて否決，相沢，石田正副幹事長辞任

大作公夫幹事長就任

11. 早稲田祭参加 展示テーマ：「民主主義」

講演会：講師（稲垣守克氏）

11. 手島廉幸幹事長就任

研究テーマ：「世界連邦論」決定

1968年（昭和43年）

4. 新入生歓迎コンパ（松風）

4.27~29 第1回世界連邦学生研修会議参加（青山学院大学）

5. 新入生歓迎合宿（伊豆長岡）

参加者（大作公夫，相沢周作，手島廉幸，浜中信男，

新田耕次，足利和雄，山火正夫，田中節子，

野間良子，原田宏，真弓彰，田谷満，大嶋

暁，片岡時春，藤江正道，松本滋）

6. 臨時総会開催

世界連邦日本学生協議会への再加盟決定

8. 尾瀬にて合宿

参加者（手島廉幸，金井宏，足利和雄，田中節子，

山火正夫，野間良子，松本滋，藤江正道，

大嶋暁，大岡幸雄）

11. 早稲田祭参加 展示テーマ：「世界連邦論」

講演会：講師（宇都宮徳馬衆議院議員，西村関一参

議院議員・世連国会委事務総長）

11. 足利和雄幹事長就任

1969年（昭和44年）

3. 世界連邦日本学生協議会と合同合宿（伊豆・石廊崎）

研究テーマ：「疎外論」決定

同合宿では早大世連研提出の「既存の世連理論及び
運動の再検討と爾後の対策」につき，活発に議論

参加者（手島廉幸，足利和雄，山火正夫，五十嵐利

之久，大嶋暁，鼓幸男，真弓彰，塚原隆一，

藤江正道）

4. 新入生歓迎コンパ

学園紛争激化のため、第2回世界連邦学生研修会議会場予定の大隈講堂を革マル派に占拠され、同会議延期

5. 新入生歓迎合宿（山中湖）

参加者（

5.23～24 第2回世界連邦学生研修会議参加（尾崎記念会館）

テーマ：「世界及び日本の現状と世連運動の再検討」

8.3～23 第6次世界連邦国土縦断自動車遊説参加（長崎～札幌）

参加者（真弓彰、平野隆彦、藤原孝夫、石田克人、

大嶋暁、関根紳二、成田隆夫）

9. 白馬にて合宿

参加者（手島廉幸、足利和雄、山火正夫、鼓幸男、

塚原隆一、平野隆彦、大嶋暁、原田宏、

成田隆夫、関根紳二、石田克人、鈴木）

10. 有志連、世界連邦日本学生協議会からの脱退を主張、

これに対し同志連結成、両者激突

10. 臨時総会開催

僅差で学生協からの脱退を決定

11. 映画会開催（大隈講堂）

「第三の男」・「水の中のナイフ」上映（観客約

1,300人、収益約7万円）

11. 真弓彰幹事長就任

12. 早稲田祭参加 展示テーマ：「疎外論」世界連邦理論

に新たな視点を加えた。

早大世連研歴代幹事長一覽

任	期	氏	名
S. 38.11	~ S. 39. 5	中 村	義 次 (政)
39. 5	~ 39.12	村 山	友 宏 (政)
39.12	~ 40. 3	富 沢	秀 機 (政)
40. 3	~ 40.11	鈴 木	稔 之 (教)
40.11	~ 41.11	若 林	正 彦 (商)
41.11	~ 42.10	相 沢	周 作 (商)
42.10	~ 42.11	大 作	公 夫 (法)
42.11	~ 43.11	手 島	廉 幸 (政)
43.11	~ 44.11	足 利	和 雄 (商)
44.11	~ 45.11	真 弓	彰 (商)
45.11	~ 46.11	関 根	紳 二 (政)
46.11	~ 47.11	山 田	悟 史 (商)
47.11	~ 48.11	加 藤	友 康 (商)
48.11	~ ?	(休会期)	水 野 ○

おわりに

本葉作成にあたり、松田、村山、富沢、若林、畠山、相沢、足利の皆さんに種々ご協力いただいた。

第1回目であり、資料の不備、記憶の薄れ他のため種々不備な点はご諒承願い、追って整えてゆきたいと思う。

就いては会員各位の住所を初めとする諸変更は、下記形式により事務局長宛必ずご連絡下さるようお願いします。

尚、折にふれての近況報告等お知らせ下さい。機関誌に集録したいと思います。

中村・手島

氏名		
卒業年・学部		
勤務先 (部・課・役 なども)		Tel
現住所	☐	Tel
帰省先	☐	Tel